

# せんなん感染症情報 令和7年6月号

宮城県感染症発生動向調査 第18週～第21週より（令和7年4月28日～令和7年5月25日）

## 仙南保健所管内の全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核（確定例）女性1名
- 3類感染症：報告なし
- 4類感染症：報告なし
- 5類感染症：報告なし

## 仙南保健所管内の感染症警報・注意報

第21週現在、警報・注意報はありません。

宮城県仙南保健所



仙南保健所オリジナルキャラクター「てあらっこ」

## ～百日咳が増加しています～

県内で百日咳の患者が増加しています。予防接種と日常の感染対策で百日咳を防ぎましょう

### 【過去6年間から現在までの宮城県内の百日咳患者報告数】



	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年 (第21週)
報告人数	118	41	2	3	3	6	196

百日咳とは・・・

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作を特徴とする急性の気道感染症です。

### 【主な症状】・・・全経過で約2～3カ月で回復します

- ・カタル期（約2週間持続）：普通のかぜ症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度も激しくなります。
- ・痙咳期（約2～3週間持続）：次第に特徴ある発作性けいれん性の咳となり、短い咳が連続的に起こり、ヒューと音を立てて息を吸う発作となります。年齢が小さいほど症状は多様で、乳幼児期早期では特徴的な咳がなく、単に息を止めているような無呼吸発作からチアノーゼ（顔色や唇の色や爪の色が紫色に見えること）、けいれん、呼吸停止と進展することがあります。**合併症としては、肺炎や脳症などもあり特に乳児では注意が必要です。**
- ・回復期：激しい発作は次第に減衰し、2～3週間で認められなくなります。



### 【感染経路】

飛沫感染（百日咳菌を持っている人の咳やくしゃみなどで飛び散ったしぶきを吸い込む）や、接触感染（菌が付着した手で口や鼻に触れる）とされています。

百日咳を予防するには・・・

- ・生後2か月から定期接種として接種可能な5種混合ワクチン(DPT-IPV-Hib)等の接種が有効です。
- ・接種後年数が経過した人等での発病も見られます。マスク着用、手洗いなどの基本的な感染症対策を心がけましょう。

## ～お知らせ～

宮城県では、**無料・匿名**で HIV・梅毒の郵送検査を実施しています。

- 対象：宮城県にお住まいで HIV・梅毒の感染の不安のある方100名（仙台市内にお住まいの方を除きます）
- 申込期間：令和7年6月1日～令和8年2月10日
- 申込方法：WEBからの申込（申込専用ページ <https://www.std-lab.jp/e/04MYG>）

宮城県感染症発生動向調査【週報】はこちらから



せんなん感染症情報はここから

